

環境マネジメントシステム導入報告書

( 宛 先 ) 京 都 府 知 事	平成 24 年 7 月 17 日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府長岡京市神足焼町1番地	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） パナソニックデバイススクリーンコンダクター株式会社 代表取締役社長 八木下 超

環境マネジメントシステムの名称	ISO14001 (2004版)
適用範囲	パナソニックデバイススクリーンコンダクター株式会社 (本社・亀岡事業場)
導入年月日	本社：デバイス社_半導体事業本部のシステムに含まれて活動 亀岡事業場：1997年6月24日
認証番号	亀岡事業場：EC97J1029
基本方針	地球環境の保護が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、 全従業員は積極的に環境改善を進める。 具体方針：(1)ISO14001の継続的改善(2)法令等の遵守 (3)CO2削減、廃棄物削減、指定化学物質等の排出・移動量削減
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	【亀岡事業場の目標】 (1)電力使用量_生産高原単位低減（2006年度比5%減） (2)新規導入設備（所要電力3.75kW以上）省エネアセスメント実施 によるCO2削減施策促進 【本社の目標】 (1)CO2排出量_床面積原単位低減（前年度比4%減） (2)グリーンオフィスアセスメント実施による非製造事業場 省エネ活動の維持・定着化
目標を達成するための取組の内容	【亀岡事業場：電力使用量原単位低減】 (1) コージェネレーション発電システムの徹底活用 (温水利用活性化)、 (2)業務用・家庭用電気式空調機の新型機種更新、 (3)室内：Hf型蛍光灯器具、屋外：誘導プラズマ式電球への更新 (4)太陽光発電導入による買電量低減 【本社：電力使用量原単位低減】 (1)複合機導入による発熱ドラム式プリンター・FAX台数減少化 (2)室内：Hf型蛍光灯器具導入及び自動点消灯化推進 (3)クールビズ・ウォームビズ推進による空調設定温度適正化
目標を達成するための取組の進捗状況	計画された施策はすべて完遂し、計画値達成が厳しい事態が生じた 際には、追加施策を行い（ハード面及びソフト面を駆使し）、CO2 低減活動が停滞しない様にしている。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	【亀岡事業場：電力使用量原単位低減】 製品の品質確保のため、温度・湿度条件厳格化対応による電力量が 上昇し、原単位を圧迫している。 【本社：電力使用量原単位低減】 業態の異なる事業導入により、当初計画値の下方修正を図りながら の管理を実施。⇒修正計画値に対してはクリア。
事業活動に係る法令の遵守の状況	法令遵守については、監視項目に応じて頻度を設定し、最大年に4回、 少なくとも年に1回、定期的に評価を行う事を規定し、実施している。 評価結果において、遵守違反は確認されなかった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	年に1回、内部監査、外部審査並びにマネジメントレビューを行う 事により、1年間のCO2排出量低減活動の洗い直しを行っている。 方針自体に変化は無いが、目的・目標設定に対しては継続的 改善が図られている。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。